



公益財団法人結核予防会
総合健診推進センター

健康管理事業 実績報告 2019



たすけあインコ



シールぼうや

目次

健康管理事業実績

1. 総実施状況	1
2. 事業別実施状況	2
1) . 巡回健診事業	2
2) . 施設健診事業	3
3) . ネットワーク健診事業	4
4) . 広域支援事業	4
5) . 読影事業	4
6) . 外来診療事業	5
7) . 健康支援事業	5
3. 一般健康診断	6
4. 特定健康診査	10
5. 人間ドック	12
6. その他の一次健(検)診	13
7. 二次健診	15
8. 学校健診	16

1. 総実施状況

事業内容	実施件数
巡回健診	140,349
施設健診	40,045
ネットワーク健診	233,094
広域支援	9,254
読影	341,190
外来診療	19,315
健康支援	1,987

2. 事業別実施状況

1) 巡回健診事業

内容		実施件数
事業所健診	定期健診	38,562
	人間ドック	123
	雇い入れ時健診	1,523
	特殊健診（単独）	4,102
	がん検診、単項目検診	7,818
学校健診	総合健診	15,710
	心臓検診	10,284
	腎臓検診	23,351
	結核検診	7,985
	結核問診表	6,904
結核検診（学校健診を除く）		15,767
公害検診		799
予防接種		6,738
その他		165
二次健診事業	二次健診	379
	労災二次健診	0
	経過観察	139
計		140,349

2) 施設健診事業

内容		実施件数
事業所健診	定期健診	27,856
	人間ドック	3,271
	雇い入れ時健診	1,044
	特殊健診（単独）	455
	がん検診、単項目検診	360
	その他	10
学校健診	総合健診	438
結核検診（学校健診を除く）		260
市町村住民検診		39
公害検診		2,236
特定健診		41
個人申込健診		224
予防接種		1,214
二次健診事業	二次健診	2,396
	労災二次健診	45
	経過観察	156
計		40,045

3) ネットワーク健診事業

本部・支部および提携医療機関の共同ネットワーク体制による全国規模の様々な事業所や健康保険組合の健康診断等の実施状況。

内容	実施件数
ストレスチェック	148,990
ネットワーク健診	84,104

4) 広域支援事業

東京電力(株)福島第一原子力発電所事故を由来とする福島県「県民健康調査」における「県外避難者に対する健康診査」及び「既存健診対象外の県民に対する健康診査」の実施状況。

並びに「水俣病被害者の救済及び水俣病問題の解決に関する特別措置法」に関して熊本県・鹿児島県・新潟県との契約に基づき行う健康診断の実施状況。

内容	実施件数
福島県県民健康調査「県外避難者に対する健康診査」	2,639
福島県県民健康調査「既存健診対象外の県民に対する健康診査」	6,186
熊本県・鹿児島県・新潟県「健康不安者フォローアップ健診事業」 及び「健康不安者に対する健診事業」	429

5) 読影事業

当センターの呼吸器専門医による結核・肺がん・じん肺検診などの読影事業の実施状況。

内容	実施件数
胸部X線単純撮影など画像検査	341,190

6) 外来診療事業

当センターの専門外来、また個人における健康診断等の実施状況。

内容	実施件数
一般外来	13,127
土曜診療	772
夜間診療	717
公害診療	2,236
管理検診	2,054
健康診断	409

7) 健康支援事業

特定保健指導に加え、ドック受診者や二次健診受診者に対する保健指導、外来診療における生活習慣病プログラムの実施状況。

内容		実施件数
ドック受診者のワンポイントアドバイス実施数		1,035
二次健診受診者の個別支援実施数		290
生活習慣病外来における保健指導および栄養相談の実施人数		96
特定保健指導	実施数	566
	積極的支援	(333)
	動機付け支援	(233)

3. 一般健康診断

総合判定の分布 | 性別・年齢階級別

当センターで健診を受けられた方のうち、一般健康診断や生活習慣病健診、協会けんぽ健診のコースの方について、性別、年齢ごとに総合判定の結果を集計した。なお、コースの内容は、各事業所により様々である。

表 1 性別・年齢階級別総合判定分布

(単位：件)

男 性							
年齢	判 定						計
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療	
～29 歳	1,385	2,528	2,988	1,212	123	85	8,321
30 歳～39 歳	1,073	2,366	3,940	2,077	416	187	10,059
40 歳～49 歳	519	1,481	4,140	2,649	1,571	632	10,992
50 歳～59 歳	246	760	2,911	1,917	2,676	825	9,335
60 歳～	81	300	1,506	958	2,923	616	6,384
合計	3,304	7,435	15,485	8,813	7,709	2,345	45,091

(単位：件)

女 性							
年齢	判 定						計
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療	
～29 歳	811	1,244	1,596	507	123	34	4,315
30 歳～39 歳	548	1,160	1,623	786	193	61	4,371
40 歳～49 歳	277	893	1,604	1,033	511	232	4,550
50 歳～59 歳	95	449	1,443	777	673	257	3,694
60 歳～	59	137	728	498	803	122	2,347
合計	1,790	3,883	6,994	3,601	2,303	706	19,277

総合判定の分布グラフ | 性別・年齢階級別

前ページの総合判定の結果の表をグラフで示した。一般健診の総合判定の結果は、男女とも年代が上がるとともに「所見なし」「有所見健康」が減少し、「経過観察」「要精密検査」「治療中」「要医療」が増加していた。

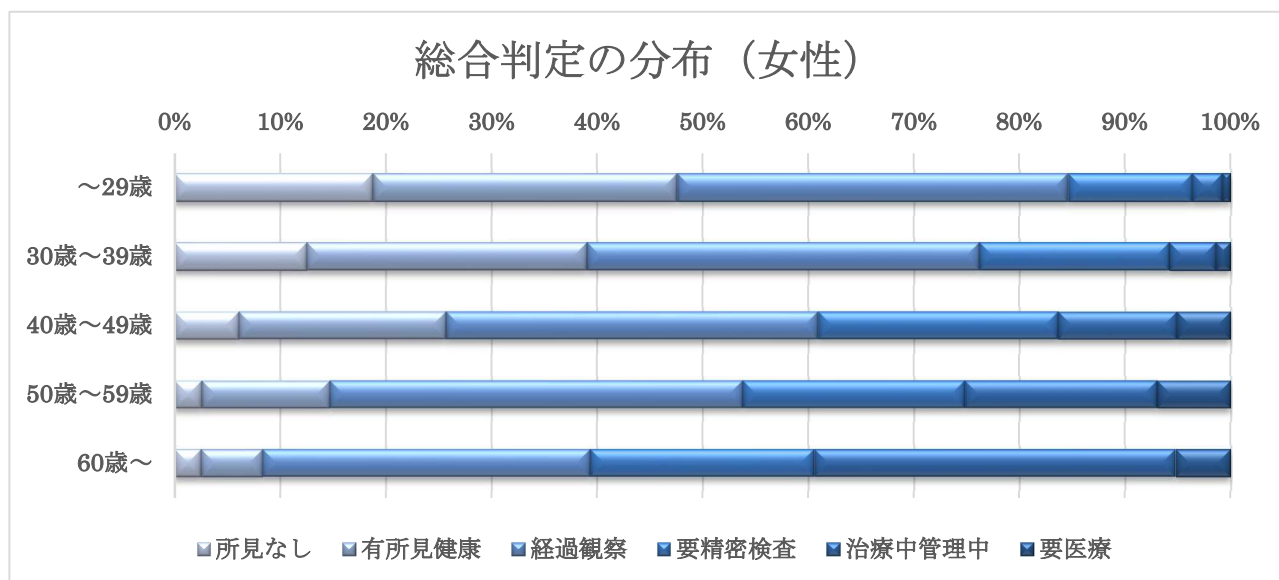
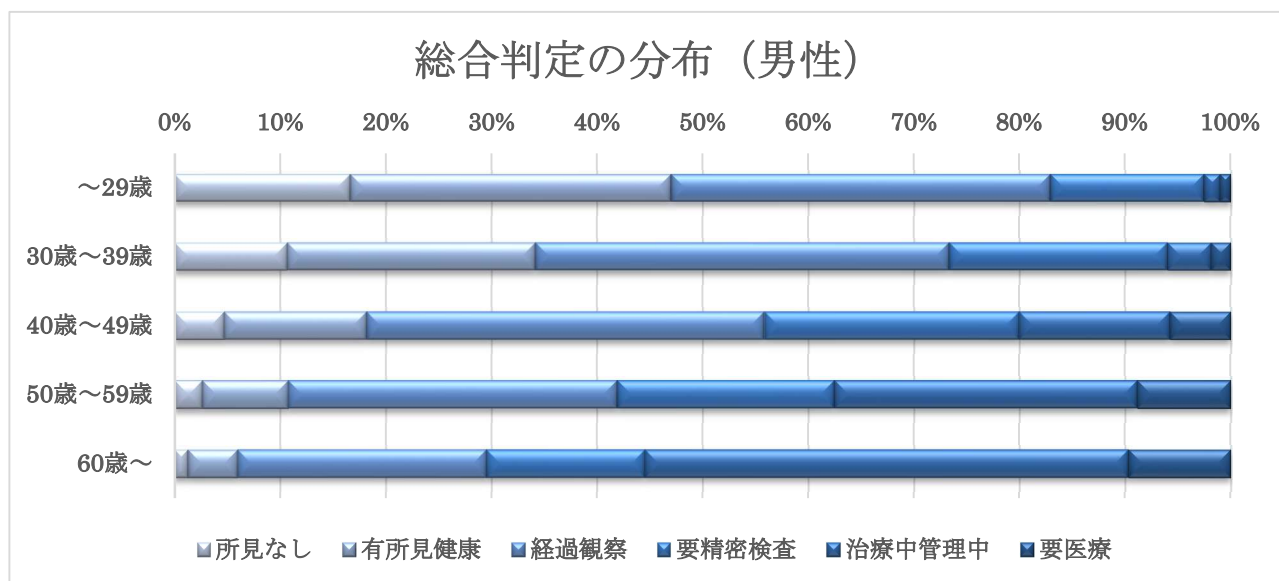


図1 性別・年齢階級別総合判定分布

検査項目別判定の分布 | 性別・全年齢

性別毎に、各種検査の判定結果の分布を集計した。

表 2 性別・検査項目別判定結果分布

(単位：件)

男 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
聴力*	38,549	3,205	/	/	/	/
血圧	26,802	6,057	4,863	1,201	5,425	347
貧血	35,349	4,343	909	401	106	40
肝臓	25,919	6,204	3,169	5,528	330	94
脂質	16,224	10,254	9,834	2,788	1,889	81
糖代謝	23,688	13,325	4,849	616	2,093	220
尿酸**	25,692	4,461	1,751	505	1,498	/
尿**	40,906	2,476	769	401	127	/
胸部X線	36,410	3,052	272	351	26	8
心電図	30,989	2,551	2,351	429	148	201

(単位：件)

女 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
聴力*	15,585	633	/	/	/	/
血圧	14,847	1,353	1,111	282	1,167	70
貧血	13,993	1,446	1,648	781	457	24
肝臓	16,537	932	449	451	85	11
脂質	9,597	3,744	3,037	1,130	580	23
糖代謝	11,802	5,213	1,458	124	338	49
尿酸**	14,098	164	97	7	18	/
尿**	16,820	1,138	296	191	24	/
胸部X線	16,326	1,196	107	200	8	0~5
心電図	14,345	868	592	128	12	22

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

* 聴力の判定は「所見なし」、あるいは「有所見健康」のみで、「経過観察」「要精密検査」「治療中管理中」「要医療」が存在しない。

** 尿酸、尿検査の判定は「要医療」が存在しない。

検査項目別判定の分布グラフ | 性別・全年齢

一般健康診断の項目別の判定の分布をグラフに示した。

男性では脂質、糖代謝、肝臓、血圧、尿酸で「所見なし」が少なく、「有所見健康」「経過観察」「要精密検査」が多く見られた。女性では、脂質、糖代謝、貧血、血圧で「有所見健康」「経過観察」「要精密検査」が多く見られた。

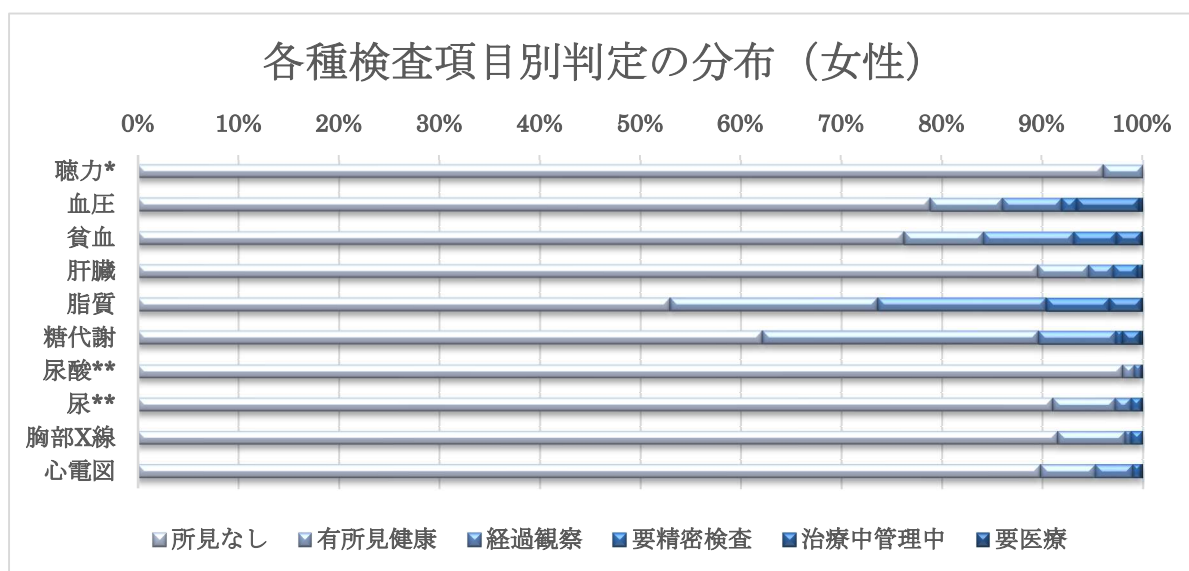
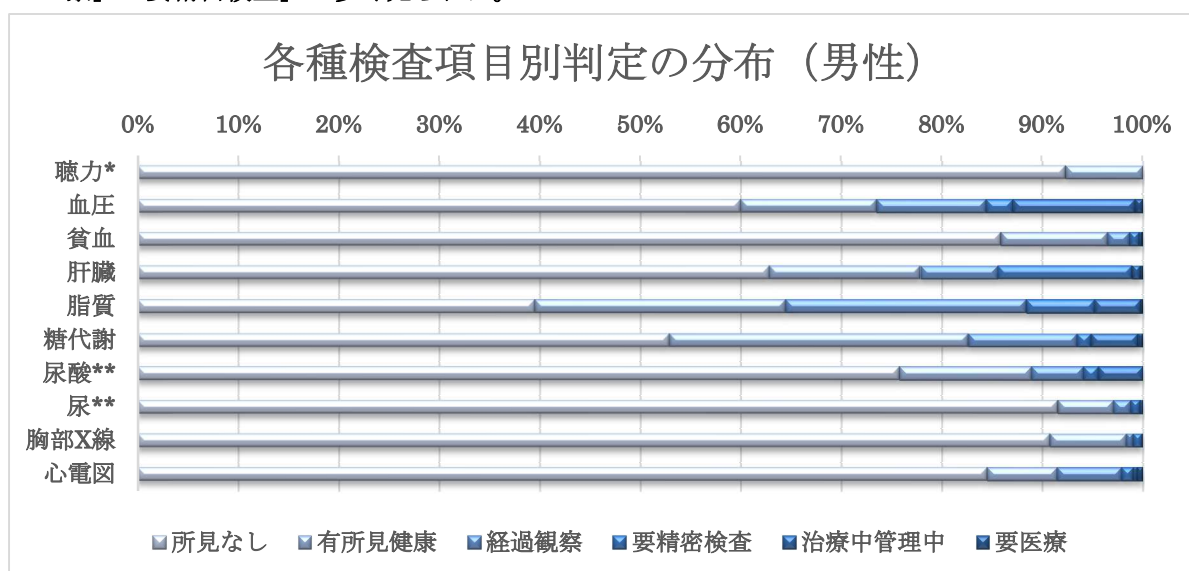


図2 性別・検査項目別判定結果分布

* 聴力の判定は「所見なし」、あるいは「有所見健康」のみで、「経過観察」「要精密検査」「治療中管理中」「要医療」が存在しない。

** 尿酸、尿検査の判定は「要医療」が存在しない。

4. 特定健康診査

特定健康診査の階層化 | 性別・年齢階級別

当センターでは人間ドックや一般健康診断の結果より特定健康診査の判定を行っている。

表3 性別・特定健康診査階層化の分布

(単位：件)

男 性					
年齢	判 定				計
	積極的支援	動機付け支援	非該当	判定不能	
～29歳	482	404	5,520	7,832	14,238
30歳～39歳	1,112	725	5,528	4,080	11,445
40歳～49歳	2,199	1,076	7,606	2,806	13,687
50歳～59歳	1,818	840	6,596	2,095	11,349
60歳～	481	701	4,403	1,560	7,145
合計	6,092	3,746	29,653	18,373	57,864

(単位：件)

女 性					
年齢	判 定				計
	積極的支援	動機付け支援	非該当	判定不能	
～29歳	19	76	3,087	5,839	9,021
30歳～39歳	66	149	3,237	1,519	4,971
40歳～49歳	183	282	4,112	1,054	5,631
50歳～59歳	171	253	3,236	664	4,324
60歳～	46	123	1,837	1,066	3,072
合計	485	883	15,509	10,142	27,019

特定健康診査の階層化グラフ | 性別・年齢階級別

特定健康診査の階層化の結果をグラフで示した。積極的支援は男性が40-49歳、50-59歳に多く、女性は50-59歳に多かった。

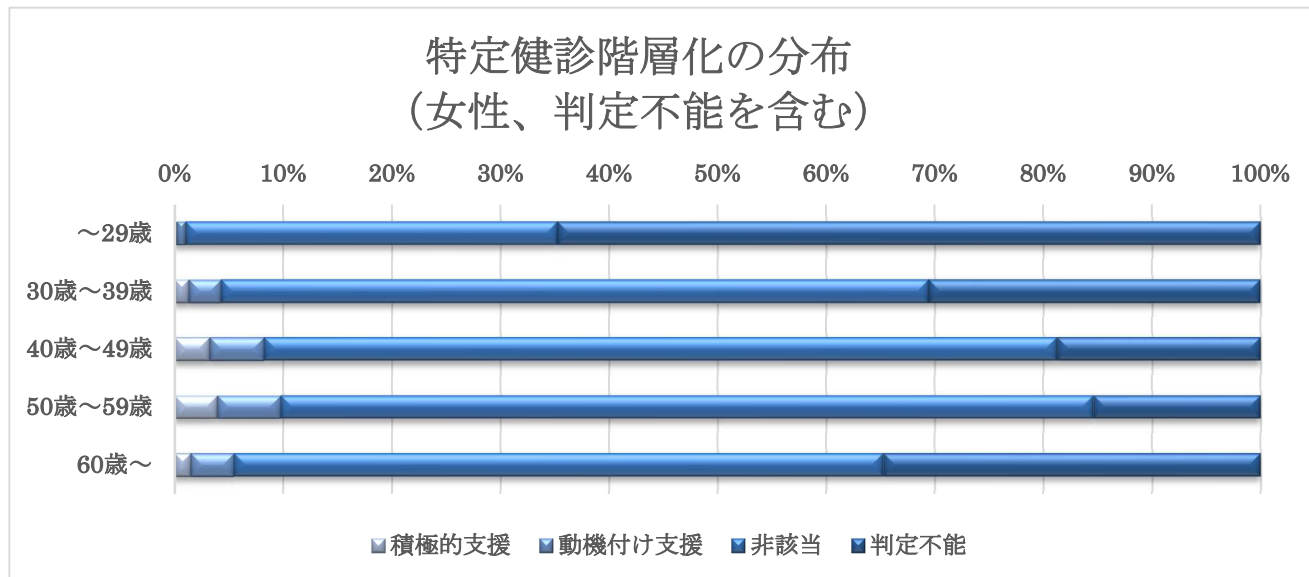
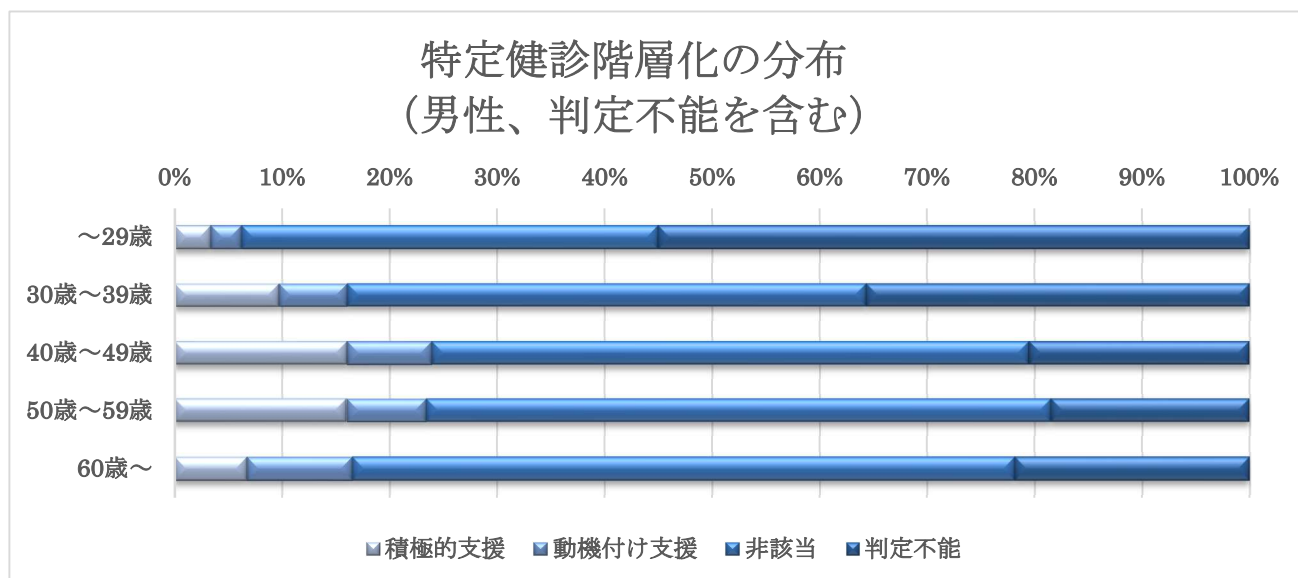


図3 性別・特定健康診査階層化の分布

5. 人間ドック

人間ドック総合判定の分布グラフ | 性別・全年齢

人間ドックを受診された方の総合判定結果の分布である。

表 4 人間ドック性別・判定結果分布

(単位：件)

性別	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
男性	0~5	117	687	608	405	686
女性	0~5	43	266	261	137	178

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

人間ドックの判定の分布では、一般健康診断と比較して、「要精密検査」もしくは「要医療」が多くなっていた。原因には、一般健康診断よりも検査項目が多いことが考えられるほか、一般健康診断よりも人間ドックを受けられた方の年齢層が高いことが考えられる。

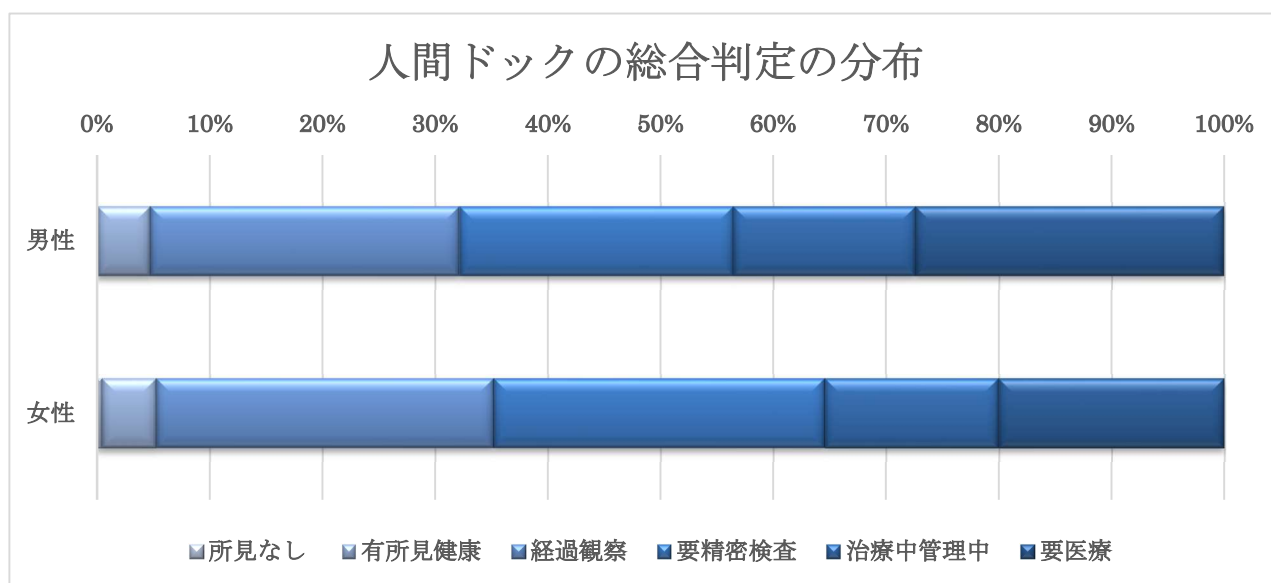


図 4 人間ドック性別・判定結果分布

6. その他の一次健(検)診

その他の一次健(検)診における検査判定の分布 | 性別・全年齢

一般健診、人間ドック、単項目検診、がん検診など、健診種別は異なるが、当センターで一次健(検)診を受けられた方の結果の分布である。

表5 性別・検査別判定結果分布

(単位：件)

男 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
上部消化管造影検査	11,791	2,440	619	2,295	0~5	0~5
上部消化管内視鏡検査*	227	975	1,117	/	9	76
腹部超音波検査**	1,873	1,728	4,178	/	166	255
前立腺腫瘍マーカー***	3,955	/	/	/	/	126

(単位：件)

女 性						
検査項目	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
上部消化管造影検査	2,664	1,258	149	547	0~5	0~5
上部消化管内視鏡検査*	167	367	274	/	0~5	17
腹部超音波検査**	1,224	744	887	/	62	97
マンモグラフィー****	1,023	211	21	206	0~5	/
乳房超音波検査****	1,159	554	320	93	35	0~5
子宮・婦人科検査****	2,107	51	81	48	30	0~5

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

*上部消化管内視鏡検査には、同時に生検による精密検査を行うので「要精密検査」の判定は存在しない。

**腹部超音波検査における判定は、「要精密検査」と「要医療」を合わせて集計している。

***前立腺腫瘍マーカーは男性のみの検査である。

****マンモグラフィー、乳房超音波検査および子宮・婦人科検査の項目は女性のみの検査である。

その他の一次健(検)診における検査判定の分布グラフ | 性別・全年齢

一般健診、人間ドック、単項目検診、がん検診など、健診種別は異なるが、当センターで一次健(検)診を受けられた方の結果の分布である。

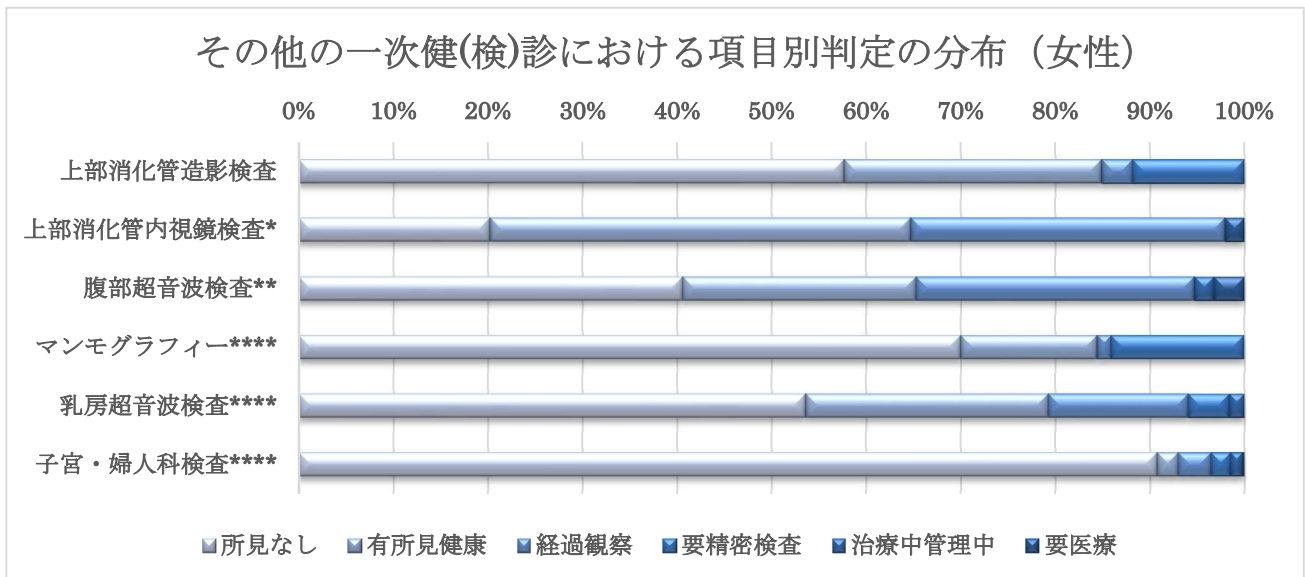
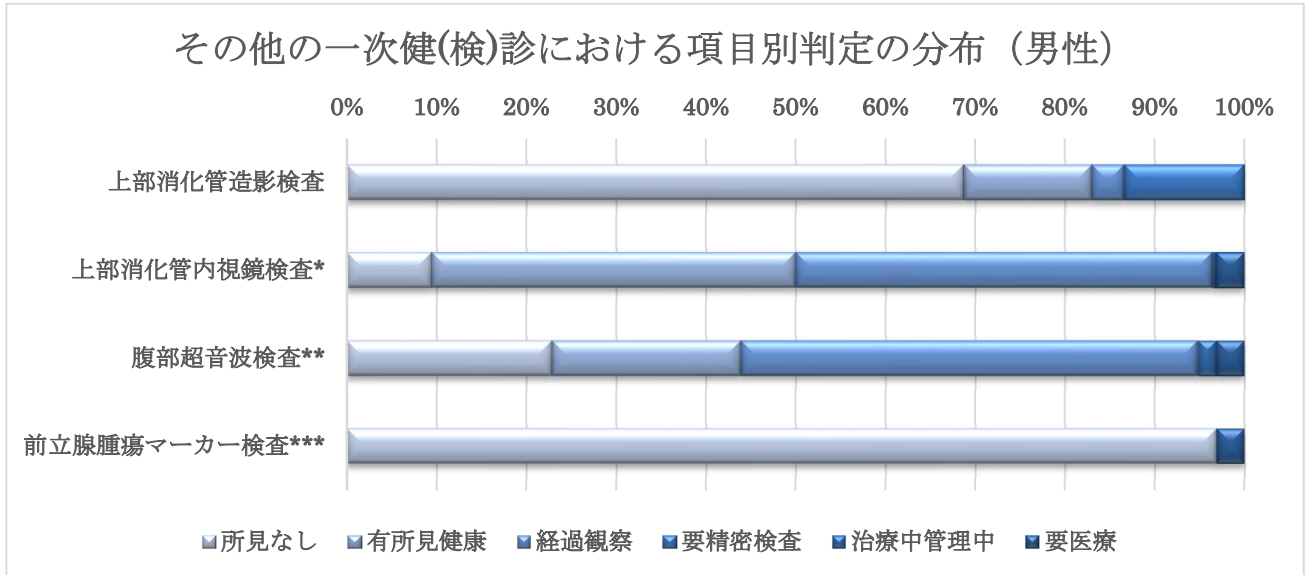


図5 性別・検査別判定結果分布

*上部消化管内視鏡検査には、同時に生検による精密検査を行うので「要精密検査」の判定は存在しない。

**腹部超音波検査における判定は、「要精密検査」と「要医療」を合わせて集計している。

***前立腺腫瘍マーカーは男性のみの検査である。

****マンモグラフィー、乳房超音波検査および子宮・婦人科検査の項目は女性のみの検査である。

7. 二次健診

二次健診総合判定の分布 | 全体

二次健診を受けられ、当センターの判定基準が使われた方の、性別と判定結果の分布である。

表 6-1 性別分布

	男性	女性	計
件数	1,974	370	2,344

表 6-2 判定分布（男女計）

（単位：件）

判 定					
所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
7	7	1,598	0~5	35	692

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

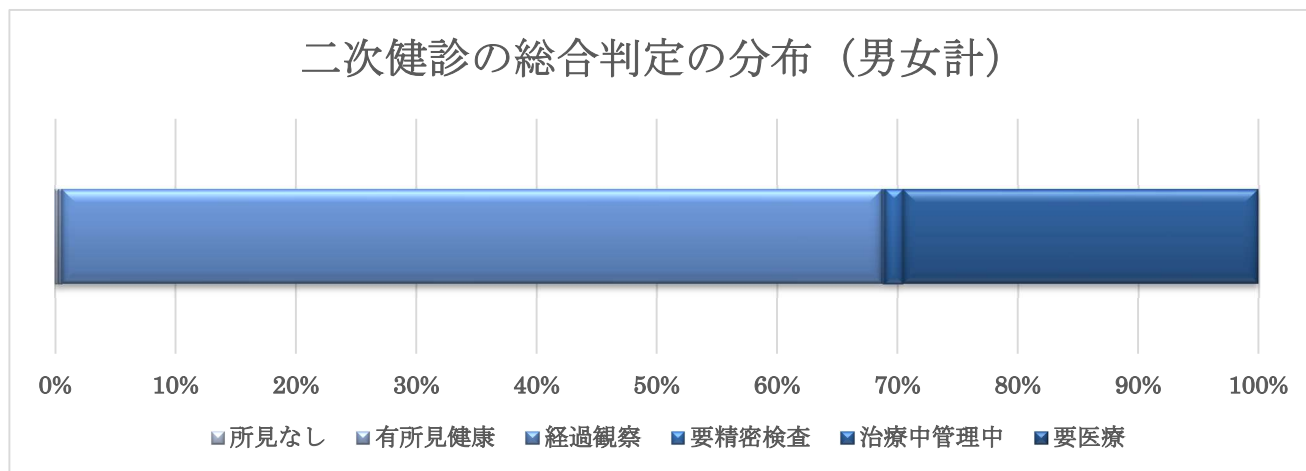


図 6 判定結果分布（男女計）

二次健診の総合判定の分布では、経過観察が最多の68.2%であった。要医療が次に多く、約30%を占めていた。

8. 学校健診

学校健診総合判定の分布グラフ | 学校種別・性別

学校健診のうち、眼科検診などを含む総合的な健診について、学校を種別に分けて集計した結果である。

専門学校・短期大学・大学

表7 性別・判定結果分布

(単位：件)

性別	判 定					
	所見なし	有所見健康	経過観察	要精密検査	治療中管理中	要医療
男性	2,615	332	97	99	20	0~5
女性	3,100	216	24	94	27	0~5

注) 該当する人数が5人以下と著しく少ない場合は、個人特定を防ぐため0~5と表記した。

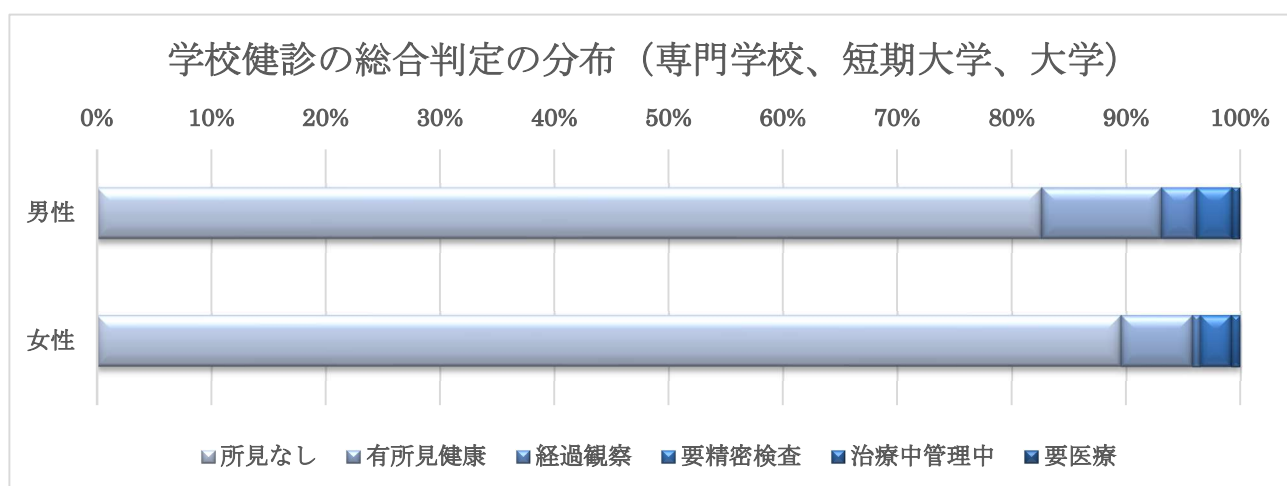


図7 性別・判定結果分布

事業年報 2019(令和元)年度

2023(令和5)年12月発行

発行人 宮崎 滋

編集/データ整理 統計解析チーム・情報システム管理課

発行所 公益財団法人結核予防会 総合健診推進センター

〒101-8372 東京都千代田区神田三崎町 1-3-12

水道橋ビル 2F・3F・4F

TEL : 03 - 3292 - 9215 (代表)

URL : <https://www.ichiken.org>
